



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821  
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(㈱岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年4月25日 第2333回例会 VOL. 49 No. 38

- 司 会 SAA 五十嵐 正
- 開会点鐘 副会長 佐藤 真吾
- 斉 唱 それでこそロータリー
- 出席報告

会員数	31名	本日の出席数	24名
本日の出席率	88.89%	修正出席率	100%

### ■本日の欠席者

北澤、滝澤

### ■ゲスト

中田 幸子様（声楽、合唱指揮者）

### ■体験例会ゲスト

宮武 慎一様

森山 隆博様

鈴木 淳様

五十嵐千恵子様

桜田 裕子様

菅野 貴司様

岡竹 剛様

竹内 又三様

田中 智士様

古賀 武紀様

加藤 剛男様

市川 謙三様

多田 健大様

(順不同、敬称略)

### ■会長報告

皆様こんにちは。ゲストの皆様、当クラブによろこお越し下さいました。本日は、当クラブと非常に縁の深い、声楽・合唱指揮者である中田幸子様をお迎えしての体験例会です。このように大変多くのお客様をお迎えできた事をとっても嬉しく思っております。

この体験例会とは、クラブが毎週行っている例会に、ロータリークラブの活動を知っていただく機会として、会員の友人・知人の方々にご参加いただくプログラムです。リラックスして、当クラブの会員とも親睦を深めたいいただきながら、ぜひ例会を楽しんで下さい。

ここで少しロータリークラブと横浜旭ロータリークラブについてご紹介させていただきたいと思います。

ロータリークラブとは、社会のため、人々のために役に立ちたいという異業種の職業人の集まりです。ロータリークラブの会員は、自分自身と自分の職業の価値と品位を高めながら、会員相互の親睦を基本として、情報や意見の交換、地域社会への奉仕活動などを行っています。

その誕生は、1905年のシカゴから始まります。20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会

経済の発展の陰で、職業道德の欠如が目につくようになっていました。ちょうどその頃、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスは、この風潮に堪えかね、友人3人と語りあい、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いが、そのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは、集会を各自の事務所持ち回りで順番に開く事から名付けられたものです。

こうして 1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生し、それからは、志を同じくするクラブが各地で生まれ、国境を越え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数 35,784、会員数 1,230,399人(2017年11月30日RI公式発表)に達しています。

日本で最初のロータリークラブは、1920年(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。第二次世界大戦時の1940年に一度脱退しますが、戦後1943年3月に復帰し、現在に至ります。日本全体でのクラブ数は2,263、会員数は89,234人(2017年12月末現在)となっています。

わが横浜旭ロータリークラブは、1970(昭和45)年1月13日にチャーターメンバー26名によって設立され、再来年には創立50周年を迎えます。これまでの主な活動としては、中学生の職場体験学習の受け入れ、旭高校・旭陵高校での職業講話などの職業人としての活動や、絶滅の危機に瀕している黒メダカの頒布会を行い、失われていく命の尊さや環境保全の大切さを子供達に知ってもらふ機会を設けるといった次世代を担う青少年への活動などを行ってきました。現在では、東日本大震災復興支援のチャリティーコンサートを開催したり、宮城県岩沼市の保育園を訪問し、被災した子供達へサンタクロースに扮してクリスマスプレゼントを届けたり、熊本地震の

被災地にリサイクル自転車を提供したり、また、地域の方々への情報提供として、県立がんセンター協力のもとがんセミナーを開催したりと、多方面にわたって積極的に活動しています。

例会は、毎週水曜日の12:30から13:30までの1時間です。前半にクラブの各部門の活動報告などを行い、後半は卓話(講演)となっています。

今日の体験例会への参加で、ゲストの皆様が、少しでもロータリーに興味を持っていただけたら幸いです。

## ■幹事報告

### 1) 例会臨時変更のおしらせ

#### ○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 5月4日(金)休会

日時 6月15日(金)→14日、15日一泊例会  
点鐘 午後6時30分

場所 箱根仙石原仙郷楼

#### ○横浜あざみロータリークラブ

日時 5月2日(水)休会

#### ○横浜緑ロータリークラブ

日時 5月2日(水)休会

日時 5月30日(水)→29日(火)夜間移動例会

横浜田園RCと合同例会

点鐘 午後6時30分

場所 新横浜ラントラクト

日時 6月6日(水)→7日(木)夜間移動例会

期末懇親会 点鐘 午後6時30分

場所 湯本富士屋ホテル

#### ○大和ロータリークラブ

日時 5月15日(火)→13日(日)

夜間親睦移動例会

日時 5月29日(火)夜間合同移動例会

## ■会長・幹事会報告

田川 富男

日時 4月19日(木)午後6時30分～

場所 新横浜国際ホテル

最初に地区資金推進委員会鈴木委員長より、今期の各クラブの財団寄付状況の報告、寄付の依頼がありました。

次に、IM参加へのお礼と多少の問題提議、

全会員に強制的に参加費（全員登録）を要求するのはおかしいのでは、との意見がありました。

第5グループと第7グループの統合で、次期呼び名を第5北、第5南とする。

新奨学金として、財団、米山と別に日本国内の日本人（苦学生）奨学金制度を検討中との事でした。

また、今回は滝澤会長が病氣療養中の為、出席できませんでしたが、5/24の最終会には参加出来る旨を伝えました。

## ■お客様紹介

### ◆宮武慎一様

（紹介／市川会員）

白根幼稚園の園長と理事長をしております宮武と申します。

市川先生からご紹介いただきまして地域の方々

と知り合いになれますことをいい機会と思い、今日お邪魔させていただきました。何分若輩者でございますので皆様からいろんなことを教えていただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### ◆森山隆博様

（紹介／兵藤会員）

ただいまご紹介にあずかりました森山と申します。セブンイレブンの息子で、2年前に二俣川商店街にリバーズ動物病院を開業させていただいております。私の父と関わり合いがあったかと思いますが、私の方もよろしくお願いいたします。

### ◆鈴木 淳様

（紹介／二宮登会員）

はじめまして、二宮さんからご紹介をいただきました鈴木敦と申します。鶴ヶ峰本町の方で介護事業を十年ほどやっております。

最近英語塾も始め、4事業所ございます。



生まれは東希望が丘で、生まれも育ちも旭区で、兵藤先生の所では家の犬をずうっと診てもらっております。よろしくお願いいたします。

### ◆五十嵐千恵子様

（紹介／二宮麻理子会員）

五十嵐と申します。

主人はかつて横浜RCでしたが今ははずれておりますので、すごく懐かしい感じがいたします。

私はソロプチミストで、本日卓話をされます中田さんは今会長です。本日は二宮さんからご案内をいただき参りました。よろしくお願いいたします。

### ◆桜田裕子様

（紹介／二宮麻理子会員）

皆様お久しぶりでございます。日頃皆様にお世話になりっぱなしで、私の母が2年前に亡くなりましたが、その時は、福村先生にお世話になり、デイサービスとかショートステイは漆原さんの所でお世話になりました。今後ともよろしくお願いいたします。

### ◆菅野貴司様

（紹介／佐藤真吾会員）

只今ご紹介いただきました司法書士の菅野と申します。私の父も鶴峰RCでお世話になりまして、今日は体験例会に参加して、職業奉仕・社会奉仕について学んでいきたいと思っております。本日はよろしくお願いいたします。



◆岡竹 剛様

(紹介/目黒会員)

只今ご紹介頂きました岡竹と申します。

二俣川銀座商店街でGOODASGOLDという名前でデザイン事務所を経営しております。

昨年の5月から商店街の副会長をやらせていただいております。二俣川を活性化する為、皆さんと協力してやっておりますので、よろしく申し上げます。



◆竹内又三様

(紹介/目黒会員)

竹内です、今日はしっかり学んで参りたいと思います。よろしく申し上げます。



◆田中智士様

(紹介/須藤会員)

三井生命港南営業所で副所長をしております田中と申します。よろしく申し上げます。

ロータリークラブと名前はよく聞くんですけど、実際に参加させていただくのは初めてで、本日いろいろと学ばせていただければと思います。よろしく申し上げます。



◆古賀武紀様

(紹介/須藤会員)

皆様初めまして、ご紹介をいただきましたユニオンサービスの古賀と申します。

三ッ境で自動販売機、コカコーラ、サントリー、ダイドー、アサヒ、明治の5社をなんと40年やらせていただいておりますけれど、一向に儲からないんです。

もし機会が御座いましたらこの会に参加さ



せていただいて、皆様のお力添えで、儲かるようにしていただければと、私の欲がありましてお邪魔しました、よろしく申し上げます。

◆加藤剛男様

(紹介/須藤会員)

皆様こんにちは。YPSの加藤と申します。

二俣川の西友の前に事務所がございます。三井さんのご紹介で本日参加させていただきました。

住宅塗装が専門なんですけど、三井ホームさんがメインで、住友不動産の住宅事業部、三井不動産リフォーム。年間神奈川県下を中心に800棟位、屋根、壁の塗装をやっております。

私はもう会長で、普段仕事はしてないんですけど、三井さんとは昔からの付き合いがありますので、本日参加させていただきました。今後ともよろしく申し上げます。



◆市川謙三様

(紹介/須藤会員)

こんにちは、瀬谷で防水の仕事をやっております市川と申します。

今回三井生命さんのご紹介で本日参加させていただくことになりました。当社は歴史は50年位やっております。ずっと小さいままで、皆さんのお役に立てることをモットーにやっております。雨漏りなどありましたら是非ご連絡いただければと思います。よろしく申し上げます。



◆多田健大様

(紹介/須藤会員)

皆様こんにちは。都筑区で水道屋をやっております。多田設備工業の多田と申します。本日はこのロータリークラブで一つでも学んで行けたらと思っております。皆様よろしく申し上げます。



■ニコニコ BOX (会員敬称略)

佐藤 真吾／①今回の体験例会、大変多くのゲストの皆様をお迎えできた事を嬉しく思っています。②卓話者の中田幸子様、お忙しい所有り難うございます。

田川 富男／足もとの悪い中、たくさんの方においで頂きまして、有難うございます。ロータリーは明るく楽しく奉仕するクラブです。感じられましたか。よろしくお祈いします。

吉原 則光／悪天候のところ、中田様、卓話いただき有り難うございます。ご来会の皆様、雨の中ごくろうさまです。よろしくお祈い致します。

二宮 登／①中田様、桜田様、五十嵐様、ようこそいらっしゃいました。②五十嵐正さん、ロータリー展で素敵なお作品を見せていただきました。

目黒 恵一／二俣川銀座商店会、いつも皆様ご利用有難うございます。本日同副会長岡竹剛さん、竹内又三さん、ようこそ。是非ロータリークラブへ入会して下さい。

新川 尚／①多くのお客様ようこそ！中田様、卓話宜しくお祈いします。②チャリコンの報告書も是非ご一読下さい。

兵藤 哲夫／中田幸子さんと沢山の皆様をお迎えして。

五十嵐 正／お客様の皆さん、本日はようこそ。ロータリーの例会をお楽しみください。

安藤 公一／中田幸子様、本日の卓話宜しくお祈い致します。ゲストの皆様、ようこそいらっしゃいました。ロータリークラブの例会を楽しんでいって下さい。

大川 伸一／①中田幸子様、本日はようこそいらっしゃいました。卓話を楽しみにしております。②悪天候の中、本日の体験例会においで頂きました皆様、ありがとうございます。

倉本 宏昭／①中田幸子様、ようこそいらっしゃいました。本日は宜しくお祈いいたします。②お客様の皆様、ようこそいらっしゃいました。我々の例会を楽しんで下さい。

市川 慎二／①中田幸子様、本日はお忙しい

中、お越し頂き有り難うございます。②体験例会にご参加頂いた皆様、どうぞ例会をお楽しみ下さい。

須藤 亘／本日はお足許の悪い中、体験例会へのご参加ありがとうございます。短い間ではありますが、楽しんでいって下さい。

後藤 英則／①ゲストの皆様、ようこそいらっしゃいました。②中田様、卓話楽し味です。

■卓話

○中田さん紹介

兵藤 哲夫

中田幸子さんをお迎えして

中田幸子さんは、中田喜直さんの夫人として、様々な活動をしております。合唱、声楽、ピアノ等の審査員として務める一方、合唱を通じて、海外での演奏活動もしてございました。

現在では、音楽出版ハッピーエコーの代表として、会社を運営しております。又、社会活動では、国際ソロプチミスト横浜西会長などお務めになっております。容姿端麗で若々しく、とても気さくな方で、とても好感がもてます。まずもって忙しい中卓話をお引受けくださり感謝申し上げます。

私たちロータリークラブは、長年にわたり旭区こども自然公園の中に、めだかの学校を造り、めだかを育て、学校や近隣の方々に配布してございました。絶滅の危機にある黒メダカを守り、環境を守り、命を守る教育活動の一環でした。地区から表彰を受け、一定の成果を上げることが出来ました。

その公園の中池の畔に、中田喜直さんの作曲の歌碑を建てました。それが平成17年4月のことでした。茶木滋作詞、中田喜直作曲のものです。中田先生はこの公園のそばにお住まいになり、いつもこの公園を散歩していたと伺っております。りっぱな歌碑です、皆様もこの機会に訪ねてみて下さい。

中田幸子さんは、横浜西ソロプチミスト会長として、会の30周年記念としてこの歌碑の両側に、やなぎ桜を植えてくださるそうです。感激の極みです。

めだかの学校の作詞家、茶木滋さんが、1950年(S25年)にNHKを経由して、中田先

生の所に届けられ、1951年（S26年）NHKラジオ番組、幼児の時間で発表したものです。そして、歴史に残る歌になりました。皆さんも是非うたってみてください。

めだかの学校は 川のなか  
そっとのぞいて みてごらん  
そっとのぞいて みてごらん  
みんなで おゆうぎ しているよ

めだかの学校の めだかたち  
だれが生徒か 先生か  
だれが生徒か 先生か  
みんなで げんきに あそんでる

めだかの学校は うれしそう  
水にながれて つーいつい  
水にながれて つーいつい  
みんなが そろって つーいつい

#### ○中田幸子様 卓話



皆さん今日は、本日は卓話ということで、お招き頂きましたけれど、実は私はここにこれまで3回お邪魔しております。何回も同じことを聞いたと言われる方もいらっしゃると思います。

初めてロータリーと関わりましたのは、まだ主人が生きてる頃だったのですが、旭ロータリーでチャリティーコンサートをやりたいということで、旭区で有名な声楽家で朝倉蒼生がいらっしゃるしまして、その方と一しよにして欲しいと要望がありました。その当時広田医院の広田先生が頼みに来られました。

広田先生と知り合ったのは、私が病院に行き手術を受け、戻ってきてから、広田先生から中田先生をご紹介いただけませんかと言われていましたが、初めは私なんです。そこで、朝倉蒼生さんを紹介し、大きなホールでチャリティーコンサートが行われました。

その次にロータリーに来たのは、ソロプチミストの話をして欲しいと依頼を受け、ソロプチミストはどういう事をしているのか、ソロプチミストというのは仕事をしている女性の集まりで、一ヶ月に一回の例会ですけど、どんなことをしているのかと申しますと、奉仕団体ですが。ロータリーとはちょっと違うのは、女性のグループですからお金を貯めて、自分たちでバザーをやったり、パーティーをやったり等いろんな事をしながら、お金を貯めて、貯めたものをいろんな所に寄付をするという形をとっております。そんな話をした記憶がございます。やはり会員の皆さんも入れ替っているようで、2度目の時も最後に、やはり主人の話をしました。それはメダカの碑を作られる前だったような気がします。

主人が亡くなって十数年たった頃、ロータリーが黒メダカを飼育している所がこの大池にあるということで、見に行きましたが、メダカは何処にもいなかったんです。それでメダカの池があると聞いて見に行きましたら、メダカが一匹もいなくて、だけれどもメダカの池と書いてある看板がありました。

主人が亡くなった後に、広田先生から、あそこにメダカの学校に碑を建てたらどうかと話が来たのか、私が売り込んだのかどうか分かりませんが、ちょっと定かではないです。

実は中田喜直の曲は「メダカの学校」とか、「夏の思い出」「小さい秋みつけた」「早春賦」等いろいろあるんですけど、四季折々碑がいろんな所にあるんですけど、「夏の思い出」は尾瀬の方に、「小さい秋みつけた」は井の頭公園の中にあります。それから「雪の降る町」は旭川と鶴岡に碑があります。それで、「メダカの学校」だけが碑がないとちょっとしたかも知れません。そうしたら広田先生がロータリー

はメダカの池があるからという話と結びついて、国際ロータリー創立100周年記念事業として碑を建てて下さいました。

除幕式の時は、もうその頃には主人がいませんでしたから、私が参加して私の生徒たちが合唱して除幕式をしました。とても素敵な碑を造ってくださって、とても嬉しく思いました。これで主人の有名な曲の碑が、これで全部揃ったなと思い、自分が死んでもこういう所に生きてくださって、思い出して下さって、すごく幸せに思っております。

話は変わりますが、私が属しているソロプチミストの会が今年で30年を迎え、30周年にあたって記念になる事をやりたいということで、皆で相談をしました。私は、大池公園を散歩していて、今古い桜の樹がどんどん切られて、桜というのは40年が寿命だそうです。今新しい樹に植え替えている様子を見ていて、私たちの記念に碑の横で桜でも植えられたらいいなと思い付きました。

そこで、自分たちの例会の時、桜を大池公園に植えたらどうでしょうかと提案した処、賛成ということで、桜を3本植えることになりました。昨日役員が大池公園に行きまして、管理人や桜係といった担当者がおりまして、役員と植える場所を選定し、碑の横にしだれ桜がよいのではと決まりそうです。この後何年か過ぎましたら、碑の横に綺麗なしだれ桜が見れると思しますので、楽しみして下さい。

桜というのは、5年位立つと綺麗に咲くそうです。造園家関口さんと相談しました処、碑の横に今大きな柳があり、その柳としだれ桜があいまって素敵な場所になるでしょうと関口さんの一言で決まりました。数年後綺麗な桜が見れると思しますので、皆さん長生きして楽しみにして下さい。そういう訳でロータリーとソロプチミストはわりと近い仲になりました。

中田が20代の頃、彼は音楽学校卒業後に戦争にとられる予定だったんですけど、どうせ死ぬなら、もう少し知的な事を勉強して死にたいと自分の意志で、彼は飛行機に乗りたい

と、飛行学校に入りました。飛行操縦という知的なことを習って死ぬなら死にたいと、宇都宮飛行学校に一期生で申し込んだら受かってしまいました。母の話ですと、どうせピアノなんかやってる子だから、受からないと思っていたのですが…そして6ヵ月だけ見習をして、すぐに操縦をさせられて、6ヵ月で単独飛行をさせられる。

はじめは教官が後ろにいたのですが、6ヵ月で操縦させるとは、操縦士が少なかったんでしょう。戦争中は特攻とかで、どんどん操縦士が亡くなっていってしまう。急遽、沢山養成され、そこを卒業した後、自分で飛行機を選ばなくてはならなくなった時に、特攻機、双発機、爆撃機のどれかを選びなさいと言われた時、中田はなんと爆撃機と一番大きな飛行機を選んで、すぐに単独で飛ばされて、南方のすごい激戦地に飛ばされました。

幸運なことに、本当は幸運とは言ってはいけなないと申しておりましたが、自分が後にした地が全滅したことが3～4回あったそうです。友達はほとんど亡くなって、爆撃機というのは自分は打つわけではなくて、爆弾を運んで次の島、そこで下ろした次といった操縦をしていたそうです。そこで自分が飛んでいる時に、目の前を特攻が船めがけて降りていく姿を全部見ているのは、何とも言えない気持ちだけれど、ただ次の島に行く事だけを考えて行つたと。考えるととても悲しいような話でした。

出征する際彼は1冊の日本童謡集という詩集。昔は赤い鳥という西條八十編の子どもの為のシリーズがありまして、その中で童謡集という詩集が子どもの頃から大好きで、その詩集1冊だけ持って出征しました。それを激戦地の小さな明かりの中で毎日読んで、帰ったら絶対作曲しようと記しを付けて。今でも持ち出し厳禁と金庫に入っていますが、真っ黒に泥だらけになった頁に、ここは長調で明るく、ここは短調で暗くしてといったメモ書きがいっぱい書いてあります。

終戦になり、恵比寿の実家はすべて失い、

生き残った母と兄弟で小さなバラックに住んでいたと聞いております。何にもない状況で先ずは食べることとして、立川の基地で進駐軍相手にジャズピアノを弾くアルバイトをしていたそうです。ピアノを弾き終わると缶詰とかいろいろな食料品を貰ったそうです。毎日夜はアルバイトをし、昼間は作曲をしていました。

たった1冊しか残らなかったその本から出来あがったのが6つの子どもの歌という、詩は子どもの為にあるのですが、曲は歌曲になっていて、大人が歌う子どもの歌。今それが歌われるようになりました。そこから彼は作曲家として認められるようになりました。当時、川端康成が褒めてくれたとっておりました。

そして、戦争から帰って初めてのリサイタルの時、自分は本当は芸大のピアノ科を出ているのですが、ピアノの曲も弾いて、リサイタルの最後に自分の作曲した6つの子どもの歌を唱ってもらったら、中田喜直は演奏よりも作曲の方がいいと批評に書かれたそうです。そこで、決心をして作曲の方に変更して、専門で始めるようになりました。

皆さんに知られている曲は20代に作曲したもので、NHKから頼まれて、少しづつ生活が楽になり、立川のアルバイトも他に困っている方にゆずって、NHKから給与も出るようになり生活できるようになったそうです。

今、沢山曲が残っておりますが、作曲家がいないと歌われることが少なくなってしまう。今私の仕事として、出版社を作りました。と申しますのは楽譜でもなんでも、やはり売れないと、歌わないと消えてしまうんです。出版社は本当に大変なんです。ですからこれは自分がやるしかないとして、中田喜直の作品は全部私の会社でやり、それから私はコーラスを2～3持っているんですけど、コーラスの指導でも中田の曲を歌うよう頑張り、全国を回っております。

水芭蕉コンサートというのがありますが、これは中田の命日が5月3日なんです。毎年5月3日あたりでコンサートを行い、今度は

東京サントリーホールでコンサートがあります。これはいろいろな地方でも行い、札幌でも行います。北の街でやる時は、雪の降るコンサートとか、安曇野では早春賦（中田喜直の父の作曲）コンサートのついでに、夏の思い出をやりましょうと努めております。

これから先どうなるか分かりませんが、私が元気なうちは、中田の音楽の火を絶やさないうように思っております。

最後に、今年は童謡100年の年です。これはどういう事かと申しますと、江戸時代の末期に黒船が横浜に来て西洋文化が発達し、音楽も西洋音楽、ドレミファソラシド、それまではドレミソラドという5音階、日本独特の音階です。日本の音楽は、わらべ唄、子どもの遊び歌なんです。

西洋音楽が明治になり入って来て、日本もやっとドレミファソラシドの西洋音楽になって行きました。ですから音楽の歴史も洋楽と比べると非常に浅いんですね。何故、童謡100年と申しますと、当時最初は外国の音楽に日本語の訳を付けて歌った。蛍の光、故郷を離れる歌とか、全部そうです。日本のオリジナルというのはその後、文部省唱歌、お国が作詞・作曲家を全部決めて作られました。ふるさと、春の小川、詞が景色が動物に限られたものでした。その後、詩人達の中から始まったのが童謡運動です。それらは国からではなくて、自分達の意志で童謡を作りたいと、文学者や詩人から始まりました。鈴木三重吉、北原白秋、西條八十等、また文学者では島崎藤村といった方々が始められた運動が、今から100年前大正7年に始まり、そこから沢山いろんな童謡が生まれました。

そんな事で、今年はいろんな所で、音楽会が行われます。今年童謡100年とだけは覚えておいてください。

(文責：五十嵐正)

## ■次週の卓話

5/16(水)今野 丁三会員

週報担当 大川 伸一